

## 国際学会の重要性と参加する意義



目で見る  
海外論文発表

長久保 白\*

Why do you attend an international conference?

Key Words : ultrasonic, elasticity, boron nitride, cryogenic measurement

- <参加会議名> 2013 International Congress on Ultrasonics
- <開催場所> Grand Copthorne Waterfront Hotel, 392 Havelock Road, Singapore
- <渡航期間> 2013/05/01 ~ 2013/05/06
- <発表タイトル> Measurement and Calculation of Elastic Constants of Boron Nitrides

2013年5月にシンガポールで超音波に関する世界最大規模の学会が開かれました。この学会では本研究で用いたレーザー超音波法の特別セッションが用意されており、論文でよく名前を見かける著名な研究者たちが世界各地から参集しました。それだけにどの研究チームも最新の研究成果を持ち寄り極めて刺激的な発表が多く、質疑応答は非常にハイレベルでとても得るものの多い学会でした。この計測法を用いた研究の動向も肌で感じる事ができ、世界から見て我々の研究がどのような意義を持つのか？今後この研究をさらに発展させるためには一体何が必要なのか？など、“研究”ということについて深く考える大変いい機会となりました。

また同時に一人の研究者としての素質についても深く考えさせられました。英会話の能力もさることながら、私が感じたのはそれ以上に、相手から見て議論をするだけの能力・才能・知識・技術を持った

人間にならないければ結局国際社会において活躍することはできないということでした。非常に有名な研究者を目の前にしても話しかけられないもどかしさ。また逆に話しかけて頂ける嬉しさ。日本国内だけでは味わえない経験をこうした国際学会では積むことができます。私は発表内容のことを契機に会話をする機会を得たとしてもそれ以外の研究内容のことにまで話を敷衍させることがまだまだできず、世間話に終わってしまい悔しい思いもしました。

同じ分野の研究者として対等に話ができるように今後も精進していきたいとこの学会に参加して深く感じました。また今回、このように思える機会を与えて下さった方々に深く感謝いたします。



発表会場の様子



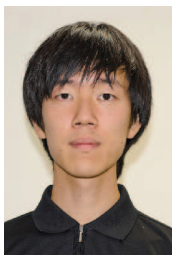
コーヒーブレイク時の様子



バンケットの様子1



バンケットの様子2



\*Akira NAGAKUBO

1988年9月生  
大阪大学大学院 基礎工学研究科 機能創成専攻卒業 (2011年)  
現在、大阪大学大学院 基礎工学研究科 機能創成専攻 平尾研究室 博士後期課程学生2年 音響物理学  
TEL : 06-6850-6187  
FAX : 06-6850-6187  
E-mail : akira.nagakubo@abc.me.es.

osaka-u.ac.jp